

作成日: 2014年6月12日
改訂日(V.3ABC): 2023年8月7日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: **アクセルベイト**

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名: 日本農薬株式会社
住所: 〒104-8386 東京都中央区京橋 1丁目 19番 8号 京橋OMビル
担当部門: 環境安全・品質保証部
TEL. 050-3490-3494
e-mail: kankyuanzen@nichino.co.jp

緊急連絡電話番号: (平日) 050-3490-3494 (環境安全・品質保証部)
(休日、夜間) 04-2929-8961 (ALSOK)

推奨用途及び使用上の制限: 農薬(殺虫剤)、農薬登録の範囲外の使用は不可
SDS番号: 501-156(M14-10)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
	生殖細胞変異原性	区分2
	発がん性	区分1A
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2(神経系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(呼吸器、免疫系、腎臓)

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	眼刺激 遺伝性疾患のおそれの疑い 発がんのおそれ 臓器(神経系)の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器、免疫系、腎臓)の障害

注意書き

【安全対策】

- 使用前に取扱説明書入手すること。
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- 粉じんを吸入しないこと。

【応急措置】

- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診察を受けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師の診察を受けること。
- 気分が悪い時は、医師の診察を受けること。

【保管】

- 施錠して保管すること。

【廃棄】

- 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

他の危険有害性：特に無し。

3. 組成，成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

有効成分化学名(一般名)：(EZ)-2'-[2-(4-シアノフェニル)-1-(α , α , α -トリフルオロ-*m*-トリル)エチリデン]-4-(トリフルオロメトキシ)カルバニロヒドラジド (一般名 メタフルミゾン)

有効成分及び含有量：

成分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
メタフルミゾン	0.20%	139968-49-3	7-(4)-1134	—
〈その他〉				
結晶質シリカ	14.0%	14808-60-7	既存物質	(1)-548
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール ^{#1}	1.0%	128-37-0	既存物質	(3)-540
鉱物質微粉等	残	—	—	—
#1：別名 ジブチルヒドロキシトルエン (BHT)				

4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。異常が続く場合は、速やかに医師の手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに多量の水と石けんでよく洗うこと。異常があれば速やかに医師の手当てを受けること。作業後は衣服等を交換し、着用していた衣服は他の物と分けて洗濯すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：意識がある場合、多量の水を飲ませるなどして吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けること。患者に意識がない場合やけいれんを起こしている場合は、吐かせないで直ちに医師の手当てを受けさせること。

5. 火災時の措置

消火時の注意： 消火活動には適切な保護具を着用する。燃焼または高温により刺激性又は有害なガスを発生するおそれがあるので、発生するガス、煙、ミストを吸い込まないように注意する。消火水が下水や河川に流れ込まないように適切な処置をとる。

適切な消火剤： 泡、粉末、二酸化炭素

使ってはならない消火剤：特に無し。

火災時の特有の危険有害性：特になし。

特有の消火方法：速やかに火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。容器及び周辺に散水して冷却する。消火作業は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。漏出時の処理を行う際には保護具を着用する。

環境に対する注意事項：

漏出物を直接、河川や下水に流してはいけない。漏出物が河川、養殖池等に流れ込まないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物は掃き集める。密封できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：[技術的対策]『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

[安全取扱注意事項] ラベルをよく読む。記載以外に使用しない。取扱いは換気の良い場所で行い、作業場の換気は十分行う。取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。屋外での取扱いはなるべく風上から作業する。取扱いの都度、容器を密閉する。眼、皮膚、衣類に付けないこと。保護手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること。

[局所排気・全体排気]『8. ばく露防止及び保護措置』を参照

[接触回避] 情報なし

[衛生対策] この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをすること。

保管： [安全な保管条件] 食物、飲料等と区別し、火気、直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。小児の手の届く所へ置かない。

[安全な容器包装材料] 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度： 鉍物性粉じん $E=3.0/(1.19Q+1)$

E:管理濃度 (mg/m³)、Q:当該粉じん遊離けい酸含有率(%)

許容濃度： [日本産業衛生学会] 鉍物性粉じん 吸入性結晶質シリカ 0.03 mg/m³

[ACGIH] 鉍物性粉じん 結晶質シリカ TLV-TWA 0.025 mg/m³

設備対策： 屋内で取扱う場合には、全体換気装置を設置する。できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。取扱場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具：[呼吸用保護具] 防塵マスク

[手の保護具] ゴム手袋など

[眼、顔面の保護具] 保護眼鏡（プラスチック粉じん用）

[皮膚及び身体の保護具] 長ズボン・長袖の作業衣など

9. 物理的及び化学的性質

物理状態： 粒状

色： 淡褐色

臭い： 情報なし

融点/凝固点： 情報なし

沸点又は初留点及び沸点範囲： 情報なし
 可燃性： 情報なし
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界： 情報なし
 引火点： 情報なし
 自然発火点： 情報なし
 分解温度： 情報なし
 pH： 情報なし
 動粘性率： 情報なし
 溶解度： 情報なし
 n-オクタノール/水分配係数 (log値)： 情報なし
 蒸気圧： 情報なし
 密度及び/又は相対密度： 情報なし
 相対ガス密度： 情報なし
 粒子特性： 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性： 情報なし
 化学的安定性： 通常の使用では安定
 危険有害反応可能性： 情報なし
 避けるべき条件： 情報なし
 混触危険物： 情報なし
 危険有害な分解生成物： 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)： ラット LD₅₀ 値 (mg/kg) ♀>2000 [区分外]
 急性毒性(経皮)： ラット LD₅₀ 値 (mg/kg) ♂, ♀>2000 [区分外]
 皮膚腐食性/刺激性： 刺激性なし [区分外]
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 軽度 [区分2B]
 呼吸器感作性： 情報なし
 皮膚感作性： 陰性 [区分外]
 生殖細胞変異原性： 製品の情報なし (結晶質シリカ [区分2])
 発がん性： 製品の情報なし (結晶質シリカ [区分1A (IARC分類1)])
 生殖毒性： 製品の情報なし (メタフルミゾン [授乳を通じて子供に害を及ぼす可能性がある。]、ジブチルヒドロキシトルエン(BHT) [区分2])
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 製品の情報なし (ジブチルヒドロキシトルエン(BHT) [区分1(神経系)])
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)： 製品の情報なし (結晶質シリカ [区分1(呼吸器、免疫系、腎臓)、ジブチルヒドロキシトルエン(BHT) [区分2(肺、肝臓)])
 誤えん有害性： 製品の情報なし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)： 情報なし
 水生環境有害性 長期(慢性)： 情報なし

生態毒性：
 魚類 情報なし
 甲殻類 情報なし
 藻類 情報なし

残留性・分解性： 情報なし
 生体蓄積性： 情報なし
 土壌中への移動性： 情報なし
 オゾン層への有害性： 情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物： 使用残りの農薬を不注意に廃棄したり、不要になった農薬を放置したりすると思わぬ事故を引き起こすことがあるので、その処理に当たっては関係法令を遵守し適正な処理を行うこと。

汚染容器及び包装： 空容器、空袋等リサイクルできないため、関係法令を遵守し、廃棄物処理業者に処理を委託する等により適切に処理を行うこと。

14. 輸送上の注意

国連番号： 該当せず。
 品名(国連輸送名)： 該当せず。
 国連分類： 該当せず。
 容器等級： 該当せず。
 陸上輸送(国内)： 道路法等の規定に従う。
 海上輸送(国内)： 船舶安全法の規定に従う。
 航空輸送(国内)： 航空法の規定に従う。

特別の安全対策： 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車両、船舶には保護具(手袋、メガネ、マスク等)を常備する他、緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。

15. 適用法令

農薬取締法

毒物及び劇物取締法： 毒物及び劇物に該当せず。

労働安全衛生法：

表示対象物(法 57 条、施行令第 18 条)： 2,6 - ジ - ターシャリ - ブチル - 4 - クレゾール (政令番号 262)、結晶質シリカ (政令番号 165 の 2)

通知対象物(法 57 条の 2、施行令第 18 条の 2)： 2,6 - ジ - ターシャリ - ブチル - 4 - クレゾール(政令番号 262)、結晶質シリカ(政令番号 165 の 2)

化学物質排出把握管理促進法(化管法)

指定化学物質： 2,6 - ジ - ターシャリ - ブチル - 4 - クレゾール(第一種・管理番号 207)

化審法： 2,6 - ジ - ターシャリ - ブチル - 4 - メチルフェノール、二酸化ケイ素

消防法： 該当せず。

船舶安全法： 該当せず。

航空法： 該当せず。

16. その他の情報

参考文献

- 1) 安全データシート「アクセルベイトバルク」(サンケイ化学株式会社 2022 年 10 月 13 日作成)
- 2) JIS Z 7252 : 2019、GHS に基づく化学物質等の分類方法
- 3) JIS Z 7253 : 2019、GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 — ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。